

平成 22 年度概算要求における科学技術関係施策の
優先度判定の実施に関するパブリックコメントの内容について
(未定稿：今後の精査により修正がありうる。)

平成 21 年 11 月 30 日

政策統括官（科学技術政策・イノベーション）

1. パブリックコメントで意見表明があった施策

「次世代スーパーコンピュータの開発・応用」、「大型放射光（Spring 8）の運営体制の構築」、「科学研究費補助金」など計 156 施策（施策一覧は別添 2 参照）。

2. 施策に対するパブリックコメントの内容

- 全般的にパブリックコメントをいただいた対象施策の推進（予算の増額・現状維持等）を求めるものが多かった。
- 対象施策で研究費等の支給を受けておられる研究者、対象施策に関係されている会社員、対象施策を業務に活用することを検討されている公務員等からの御意見からのご意見が多く、その内容は対象施策の意義を理由に予算の増額・現状維持を求めるものが主であった。
- 対象施策と直接の関係のない研究者からのコメントも、その多くは施策の推進を求めるものが主であった。
- 但し、施策の推進を求めるものの、その運用の見直し（事業の効率化等）を求めるものもあった。
- 健康に関係する施策（「免疫・アレルギー科学総合研究事業」、「重粒子線がん治療」、「難治性疾患克服研究分野」、「子供の健康と環境に関する全国調査」等）については、他の施策よりも「その他」（ご自身や周囲の方が健康で悩んでおられる方）からのコメントが比較的多く、施策の推進を求めるものが主であった。
- 個別施策に対するパブリックコメントの概要の具体例については別添 1 を参照。

【参考】	研究者	1,964 件
	会社員	512 件
	団体職員	135 件
	公務員	77 件
	その他・未記入	561 件

パブコメ集計結果(スパコン)

1. 総数: 174件

2. 賛否について:

○スパコン(予算の維持に) 賛成: 169件
○ 反対: 5件
計 174件

(賛否の考え方)

スパコンの趣旨に賛成又は少なくとも予算の維持を文脈上少しでも含むものは全て「賛成」に含めた。

(参考: 代表的な意見)

① 賛成意見(代表的なもの)

- ・ 我が国の国際競争力の維持・強化のために必要不可欠。
- ・ 多大な波及効果が期待できる。非常に裾野の広い案件である。
- ・ 国益に直結する重要な事案で、中断は取り返しのつかないことになる。
- ・ 我が国は高い技術力を持たないと生きるすべが無い
- ・ 中止すると、人材の流出が懸念される
- ・ 諸外国は、国益のためにスパコンに巨額を投じている。

② 賛成だが、進め方への見直し意見

- ・ 世界に必ず勝つためには、戦略の見直しが必要。いまの計画では不安。
- ・ 計算機の構成を見直すべき
- ・ ソフトウェアの開発に大きなウエイトをおくべき
- ・ 優秀な人材を世界から集められるよう、進め方を見直すべき

③ 「反対」に集計された意見の概要(計5件)

- ・ 数年後には順位が低下するので無意味
- ・ 経済状況が厳しい中、削減はやむを得ない。
- ・ 次世代でなく、現代で困っている人が多いので、そちらにお金を投じるべき
- ・ 貧困の子供たちを救うほうが優先だと思う
- ・ できたあとの稼働率を考えると悪そうなので、中止が妥当。

パブコメ集計結果(Spring-8)

1. 総数: 285件

2. 賛否について:

- Spring-8 の(運営に係る)国の支援に賛成: 284件
- 反対 : 1件
- 計 285件

(賛否の考え方)

- ・ Spring-8 の(運営に係る)国の支援に賛成の文意を含むものは全て賛成に判定。
- ・ 「どちらともいえない」に集計された意見は見直しの必要性のみ主に記述されており、Spring-8 の(運営に係る)国の支援について賛否が明らかでないものを計上。

(参考)

① 賛成

- ・ Spring8は、世界最高の放射光施設で、日本の科学技術に極めて大きな貢献をしている。基礎科学から応用技術の発展にSpring8は不可欠。

② 賛成だが、進め方への見直し意見

- ・ KEK(高エネルギー加速器研究機構)のフォトン施設等の他の国内の放射光施設との棲み分けが必要。
- ・ 運営主体は JASRI(財団法人高輝度光科学研究センター)が一手に担ってきたが、今後は理研若しくは民間の運営主体に委ねた方が良い。Spring-8 の運用体制に問題があるのであれば、それを変えることに同意。

③ 反対

- ・ Spring-8 の利用は巨大資金を持つ産業界が優遇されており、科研費等で細々と研究している大学の研究者は使えず、大学の重要な役目を潰すことになる。

パブコメ集計結果(科学研究費補助金)

1. 総数: 696件

2. 賛否について:

- 科研費(の増額に)賛成: 680件
- 反対: 3件
- どちらとも言えない : 13件
- 計 696件

(賛否についての考え方)

- ・ 科研費の趣旨に賛成又は少なくとも予算の維持を文脈上少しでも含むものは全て「賛成」に含めた。
- ・ 「どちらとも言えない」については、注文のみが記述されており、科研費の趣旨に賛成しているか反対しているか明らかでないものについて集計した。

(参考)

①「どちらとも言えない」に集計された意見の概要(計13件)

- ・ 地方大学への配慮も必要(大規模の大学に偏りすぎ)。
- ・ 研究の実施には倫理をもって行うべし。動物実験反対。
- ・ 科研費の種目は複雑すぎるので一元化すべき。
- ・ 科研費の予算総額は一定にして、配分を上手く考えるべき
- ・ 科研費のうち、大規模予算種目は削減。代わりに中規模種目の充実を。

等

②「反対」に集計された意見の概要(計3件)

- ・ 研究の世界は実社会とかけ離れている。削減すべき。
- ・ 削減してみて影響を調べればよい。
- ・ 経済状況が厳しい中、削減はやむを得ない。科研費も例外ではないはず。

パブコメ集計結果(難治性疾患)

1. 総数: 83件

2. 賛否について:

○難治性疾患(予算の維持に)	賛成: 83件
○	反対: 0件
	計 <u>83件</u>

(賛否の考え方)

難治性疾患研究の趣旨に賛成、又は少なくとも予算の維持を文脈上少しでも含むものは全て「賛成」に含めた。

(参考: 代表的な意見)

賛成意見(代表的なもの)

- ・ 研究費の削減は、弱者の切捨てにつながる
- ・ 患者が少ない疾患は企業研究では採算が取れないため、国費の投入以外に研究継続の道は無い。
- ・ ここで中断すると、それこそ無駄使い。
- ・ 本人、もしくは家族が難治性疾患である。
- ・ 基礎研究が臨床に直結しており、意義がある。
- ・ 研究費を削減すると、この分野の研究者が大幅に減少してしまう。

パブコメ集計結果(子供の健康と環境に関する調査)

1. 総数: 48件

2. 賛否について:

○子供の健康と影響に関する調査	賛成: 48件
○	反対: 0件
	計 48件

(賛否の考え方)

子供の健康と環境に関する調査の趣旨に賛成、又は少なくとも予算の維持を文脈上少しでも含むものは全て「賛成」に含めた。

(参考: 代表的な意見)

○賛成意見(代表的なもの)

- ・我々の将来のあり方と現在の日本の少子化の現状を考えると、子どもが健全に発育・成長する環境を整える上で本施策は重要。
- ・日本の科学・疫学研究の発展のみならず、子どもの健康を守る上で本施策は実施されるべき。
- ・現在様々な環境因子による影響が考えられ、健康と環境との関係を調査することは重要。

パブリックコメントがあった施策一覧

【内閣府】（全 3 施策のうち 3 施策）

1. 沖縄科学技術大学院大学の開学準備
2. 原子力安全研究推進事業
3. 食品健康影響評価技術研究

【総務省】（全 25 施策のうち 19 施策）

1. クラウドサービスを支える高信頼・省電力ネットワーク制御技術の研究開発
2. ユニバーサル音声言語コミュニケーション技術の研究開発
3. 未利用周波数帯への無線システムの移行促進に向けた基盤技術の研究開発
4. テラヘルツ技術に関する研究開発
5. ネットワークセキュリティ基盤技術の推進
6. スパムメールやフィッシング等サイバー攻撃の停止に向けた試行
7. フォトニックネットワーク技術に関する研究開発
8. ユビキタス・プラットフォーム技術の研究開発
9. 移動通信システムにおける周波数の高度利用に向けた要素技術の研究開発
10. 革新的な三次元映像技術による超臨場感コミュニケーション技術の研究開発
11. 光空間通信技術の研究開発
12. 高速処理・省電力化を実現するネットワークノード構成技術の研究開発
13. 高齢者・障害者（チャレンジド）のためのユビキタスネットワークロボット技術の開発
14. 次世代ネットワーク基盤技術に関する研究開発
15. 新世代ネットワーク基盤技術に関する研究開発
16. 戦略的情報通信研究開発推進制度
17. 大規模仮想化サーバ環境における情報セキュリティ対策技術の研究開発
18. 地球温暖化対策 ICT イノベーション推進事業
19. 超高速光エッジノード技術の研究開発

【外務省】（全 2 施策のうち 1 施策）

1. 地球規模課題に対応する科学協力

【文部科学省】（全 128 施策のうち 84 施策）

1. 次世代スーパーコンピュータの開発・応用
2. 次世代スーパーコンピュータ戦略プログラム準備事業
3. 大型放射光（Spring 8）の運営体制の構築

4. X線自由電子レーザーの開発・共用
5. ナショナルバイオリソースプロジェクト
6. バイオリソース事業
7. 免疫・アレルギー科学総合研究事業
8. オーダーメイド医療の実現プログラム
9. 再生医療の実現化プロジェクト
10. ゲノム医科学研究事業
11. 革新的タンパク質・細胞解析研究イニシアティブ（ターゲットタンパク）
12. 感染症研究国際ネットワーク推進プログラム
13. 統合データベース関連事業（バイオインフォマティクス推進センター）
14. ライフサイエンス基盤研究領域事業のうちオミックス基盤研究
15. 橋渡し研究支援推進プログラム
16. 地域イノベーション創出総合支援事業
17. 都市エリア産学官連携促進事業
18. 「ちきゅう」による世界最高の深海底ライザーサック掘削技術の開発
19. グローバル COE プログラム
20. 科学研究費補助金
21. 世界トップレベル研究拠点プロジェクト
22. 科学技術振興調整費
23. 戦略的創造研究推進事業
24. 海外特別研究員事業
25. 特別研究員事業
26. ポストドクター等の参画による研究支援体制の強化
27. アジア等における高度産業人材育成拠点支援事業
28. 外国人研究者受入環境整備促進事業
29. 外国人研究者招へい・ネットワーク強化
30. 先端研究施設共用促進事業（ナノテクノロジーネットワーク）
31. グリーン未来物質創生研究
32. 元素戦略
33. 21世紀気候変動予測革新プログラム
34. 気候変動適応戦略イニシアチブ
35. GX ロケット
36. 宇宙輸送システム（宇宙ステーション補給機（HTV））
37. BepiColombo（水星探査プロジェクト）
38. 温室効果ガス観測技術衛星（GOSAT）
39. 宇宙太陽光発電に係る研究開発
40. 宇宙利用促進調整委託費
41. アルマ計画の推進に関わる施策

42. 陸域・海域観測衛星システムの研究開発
43. 陸域観測技術衛星「だいち」(ALOS)の運用
44. ITER計画(建設段階)等の推進
45. 革新的水素製造技術開発
46. 大強度陽子加速器による実験研究に関わる施策
47. 原子力システム研究開発事業
48. 原子力基礎基盤戦略研究イニシアティブ
49. 国際原子力人材育成イニシアティブ
50. 高レベル放射性廃棄物処分研究開発
51. 高速増殖炉(FBR)サイクル技術
52. RIビームファクトリー計画の推進
53. ひずみ集中帯の重点的調査観測・研究
54. 活断層調査の総合的推進
55. 次世代地震・津波観測システムのための予備的研究
56. 地震・津波観測監視システム
57. 首都圏直下地震防災・減災特別プロジェクト
58. 東海・東南海・南海地震の連動性評価研究
59. 大学等の施設整備
60. 研究成果最適展開支援事業(A-STEP)
61. 産学官連携戦略展開事業
62. 光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発
63. 先端計測分析技術・機器開発
64. 地域イノベーションクラスター創生事業
65. 私立大学における教育・学術研究の充実
66. 次世代型巡航探査機技術の開発
67. 次世代高強度耐熱鋼の開発と信頼性の確立
68. 航空機・エンジンの全機インテグレーション技術及び先進要素技術
69. 実大三次元振動破壊実験施設を活用した耐震実験研究等
70. 実務型研究リーダー養成事業
71. 重粒子がん治療
72. 新世紀耐熱材料プロジェクト
73. 先導的ITスペシャリスト等育成推進プログラム
74. 戦略的基礎科学研究強化プログラム
75. 知的クラスター創生事業
76. WINDSを用いた国際共同実験
77. 超小型衛星研究開発事業
78. 低炭素社会実現のための社会シナリオ研究
79. 脳科学研究戦略推進プログラム

80. 脳科学総合研究事業
81. 発生・再生科学総合研究事業
82. 理科教育等設備費補助
83. 理数系教員養成拠点整備事業
84. リアルタイム地震情報システムの高度化研究

【厚生労働省】（全 13 施策のうち 9 施策）

1. 生活習慣病・難治性疾患克服総合研究 難治性疾患克服研究分野
2. 食品医薬品等リスク分析研究事業（化学物質リスク研究）
3. 感染症対策総合研究
4. 臨床応用基盤研究（医療技術実用化総合研究）
5. 先端的基盤開発研究 創薬基盤推進研究
6. 先端的基盤研究開発 再生医療実用化研究、医療機器開発推進研究
7. 第三次がん総合戦略研究事業
8. 長寿・障害総合研究
9. 独立行政法人医薬基盤研究所 保健分野における基礎研究推進事業

【農林水産省】（全 18 施策のうち 10 施策）

1. アグリ・ヘルス実用化研究促進プロジェクト
2. イノベーション創出基礎的研究推進事業
3. レギュラトリーサイエンス新技術開発事業
4. 自給飼料を基盤とした国産畜産物の高付加価値化技術の開発
5. 新農業展開ゲノムプロジェクト
6. 指定試験事業
7. 農作業の軽労化に向けた農業自動化・アシストシステムの開発
8. 農林水産生物ゲノム情報統合データベースの構築
9. 農林水産分野における地球温暖化対策のための緩和及び適応技術の開発
10. 新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業

【経済産業省】（全 104 施策のうち 39 施策）

1. 新エネルギー技術研究開発（太陽光・風力・新エネルギーベンチャー）
2. 新エネルギー技術研究開発（バイオマスエネルギー等高効率転換技術開発）
3. 次世代ロボット知能化技術開発プロジェクト
4. 生活支援ロボット実用化プロジェクト
5. イットリウム系超電導電力機器技術開発
6. エネルギーITS 推進事業

7. オープンソフトウェア利用促進事業
8. がん超早期発見・治療機器総合研究開発プロジェクト
9. グリーン・サステイナブルケミカルプロセス基盤技術開発
10. グリーン IT プロジェクト
11. コンピュータセキュリティ早期警戒体制の整備事業
12. 石炭生産・利用技術振興 クリーンコール技術開発（革新的 CO2 回収型石炭ガス化技術開発）
13. ゲノム創薬加速支援バイオ基盤技術開発
14. ノンフロン型省エネ冷凍空調システム開発
15. 異分野融合型次世代デバイス製造技術開発プロジェクト
16. 幹細胞産業応用促進基盤技術開発
17. 環境調和型製鉄プロセス技術開発
18. 環境適応型小型航空機用エンジン研究開発
19. 固体酸化物形燃料電池システム要素技術開発
20. 後天的ゲノム修飾のメカニズムを活用した創薬基盤技術開発
21. 高出力多波長レーザー加工技術開発
22. 高速不揮発メモリ機能技術開発
23. 産業技術人材育成支援事業（うち産学人材育成パートナーシップ事業）
24. 使用済み燃料再処理事業高度化補助金
25. 次世代ヒートポンプシステム研究開発
26. 次世代蓄電システム実用化戦略的技術開発
27. 省エネルギー革新技術開発事業
28. 企業・個人の情報セキュリティ対策事業
29. 情報セキュリティ対策基盤整備事業
30. 次世代型大型低消費電力ディスプレイ基盤技術開発
31. 次世代機能代替技術研究開発事業
32. 基礎から臨床研究への橋渡し促進技術開発
33. 地層処分技術調査等事業
34. 中小企業等の次世代の先端技術人材の育成・雇用支援事業
35. 二酸化炭素回収技術高度化事業（日米共同研究）
36. 発電用新型炉等技術開発委託費
37. 戦略的基盤技術高度化事業
38. 立体構造新機能集積回路（ドリームチップ）技術開発
39. 希少金属代替材料開発プロジェクト

【国土交通省】（全9施策のうち5施策）

1. 社会資本の予防保全的管理のための点検・監視技術の開発

2. 自動車運送業者による CO2 削減努力の評価手法、付加価値創出手法の開発
3. 地震火山噴火等による被害軽減のための地殻変動モニタリング・モデリングの高度化と予備制度の向上
4. 地震動情報の高度化に対応した建築物の耐震性能評価技術の開発
5. 洪水予測の高精度化／リアルタイムハザードマップの開発

【環境省】（全 8 施策のうち 6 施策）

1. こどもの健康と環境に関する調査
2. ナノ材料の環境影響未然防止方策検討事業
3. 環境研究総合推進費
4. 気候変動影響モニタリング・評価ネットワーク構築等経費
5. 循環型社会形成推進科学研究費補助金
6. 農薬の大気経由による影響評価事業